

材質	特長
鋼線(SW) 0.15mm~0.80mm φ	冷間引延により硬度を出したものである。 ホイールブラシ・カップブラシ・ベベルブラシ・コーナーブラシに適しています。
焼入線(OT) 0.20mm~0.60mm φ	鋼線を焼入れしたもの。強くて弾力性に富む。
亜鉛鍍金線(GSW) 0.30mm φ	鋼線に鍍金仕上げしたもの。強くて弾力性に富む。
ステンレス線(SUS304) 0.08mm~0.70mm φ	固溶化熱処理状態で非磁性ですが、冷間加工で硬化し、若干の磁性を帯びる。(弱磁性) 18Cr-8Ni(鋼種組成) 抗張力210kgf/mm ²
ステンレス線(SUS316) 0.15mm~0.30mm φ	加工に伴って磁性が殆んど増加せず、常に非磁性を保つことが特長です。(非磁性) 18Cr-12Ni-2.5Mo(鋼種組成) 抗張力190kgf/mm ²
ステンレス線(SUS310) 0.30mm φ	25Cr-20Ni(鋼種組成)
黄より線(SWG)(真鍮メッキ線) 0.25mm・0.38mm φ	0.25mm φは5本、0.38mm φは9本、縊り加工した特殊線です。 研磨力が強く、傷目は細目、切損率僅少。 主に、ホイールブラシ・カップブラシ・ベベルブラシ・コーナーブラシに使用。
ヒネリ鋼線(TSW) 0.35mm・0.50mm・0.80mm φ	重研磨用としてワイヤー束を単より加工したものです。ハードな作業に適します。
鉄線(SWM) 0.15mm φ	やわらかいのでキズはつかないが、腰は弱い。
真鍮(黄銅)(BW) 0.08mm~0.50mm φ	硬鋼線やステンレス線よりも腰が柔らかく、あたりがソフトである。但し、色が着くこともある。
ナイロン(NY) 0.07mm~1.50mm φ	耐摩耗性、弾力性、柔軟性に富み長期使用に耐えるが、摩耗により先端が滑らかになり、ダレ目等の微細な汚れの完全除去は無理である。
砥粒入ナイロン(263)SC 0.45mm~1.80mm φ #46 #60 #80 #120 #180 #240 #320 #500 砥粒入ナイロン(253)AO 0.45mm~1.20mm φ #80 #180 #240 #320 #500 #600 ダイヤ砥粒入ナイロン 0.50mm・0.80mm φ #180 #320	ナイロンを基材とした糸材に酸化アルミナ、又は単価珪素の砥粒が含有されており、他のブラシと違い研磨剤を使用する必要がない。 砥粒入は、上記の特性と同じで研磨力に優れている。
PPS(ポリフェニレンサルファイド) 0.15mm・0.30mm・0.50mm・0.80mm φ	強酸、強アルカリ、有機溶剤、油脂等の広範囲な化学品に対して、常温のみならず高温度においても強い耐久性を持っています。180℃以下では、PPSを溶かす溶媒はありません。吸水性が低いので優れた寸法安定性を示します。
フッ素樹脂 PVDF 0.30mm・0.50mm φ	ほとんどの薬品に強い耐久性を持っています。糸表面に不純物が付着しにくい。 耐UV劣化(紫外線による劣化がない)、耐燃焼性
ポリプロピレン(PP) 0.10mm~1.50mm φ 三角ポリプロピレン(PP) 2.00mm・3.00mm φ	ナイロンは柔軟性を特長としているのに比べ、ポリプロピレンは硬く毛腰を強くし、先端の使用中に縦裂けを起し摩耗を早める。
イオンスレッド・ハード612(NY系) 0.17mm・0.30mm・0.40mm・0.50mm φ(衛生用)	電気石であるトルマリンを天然鉱石からなる刺激剤で活性化して多くのマイナスイオンを発生させる全く新しいブラシ材です。
モノエイト(NY系) 0.15mm・0.30mm・0.57mm φ	ナイロンモノフィラメントに特殊な加工で誘電性能を付与しカーボンブラックを配合した誘電性繊維。
サンダーロン(アクリル繊維) 約0.04~0.07mm φ位	アクリル繊維表面に硫化銅を結合させた有機誘導性繊維で、静電気除去と除塵効果大である。
豚毛(PH)	天然性のため長さに限界がある。柔軟性、弾力性に富み腰が強い。静電気の発生が少ない。
馬毛(HH)	天然繊維のため太さが一定ではないが、用途に応じて材質を選定し使用する。柔軟性、弾力性、静電気は起こりにくい。吸水性が良好。
羊毛(GH)	馬毛、豚毛よりも腰が柔らかく、あたりがソフトである。吸水性が大である。
パキン(タンピコ)	タンピコ麻の葉からとった繊維で、白色で、剛毛である。吸水性は大であり、洗浄力、研磨力に優れているためブラシ材に適している。
パーム(コイヤ)	椰子の実の繊維で水含みが良く洗浄力に優れている。柔らかく、比較的弾力がある。
シダ(PM)	パルミラ椰子の葉柄からとった繊維である。水含みが良く硬いため清掃用、洗浄用に適している。
ブロン(パルミラ)	パルミラ椰子の葉のついている部分の葉を削り落とし、背軸だけを取って作った繊維で、太くて硬いため掃除用に適している。